

シラバス

科目名：英語コミュニケーション

担当教員：遊佐重樹（ゆさしげき）（仙台白百合女子大学）

【授業内容】

英語の基本的な文法事項を復習しながら、表現力を養い、読解力を高めます。
進み具合に応じて、保育の現場で使える英語を学びます。

【授業計画】 2024年 18:00 - 21:00 ①6/28金 ②7/5金 ③7/16火 ④7/23火

授 業 内 容
Introduction
pp. 73-74 「Let's Enjoy Reading!」 Goodbye, Mr. Hollywood 8
p. 123 「ごっこ遊び」
pp. 6-8 「be 動詞」「一般動詞」
pp. 17-18 「比較」
p. 36 「受動態」
pp. 37-38 「作文」
p. 61 「what 節」
pp. 63-64 「不定詞、what 節」
p. 72 「和訳」
p. 77 「和訳」
p. 80 「不定詞」
p. 132 「保育英語」
p. 142 「遠足の手紙」
《レポート》：学校の指示に従って提出してください。
《科目試験》：学校の指示に従って受験してください。

【教科書】

・『英語コミュニケーション』（能勢規子著、豊岡短期大学通信教育部発行）

【履修上の注意点】

- ①携帯電話等のスイッチを切っておくこと。
- ②可能であれば、辞書（英和・和英）を持参すること。（電子辞書可）

【問い合わせ先】

質問等には、メールで応じます。 <shige@sendai-shirayuri.ac.jp>

アメリカ文化講義（遊佐重樹）

<メモ用紙>

アメリカ文化概観---バイリンガル教育を中心に---

【地理】

【歴史】

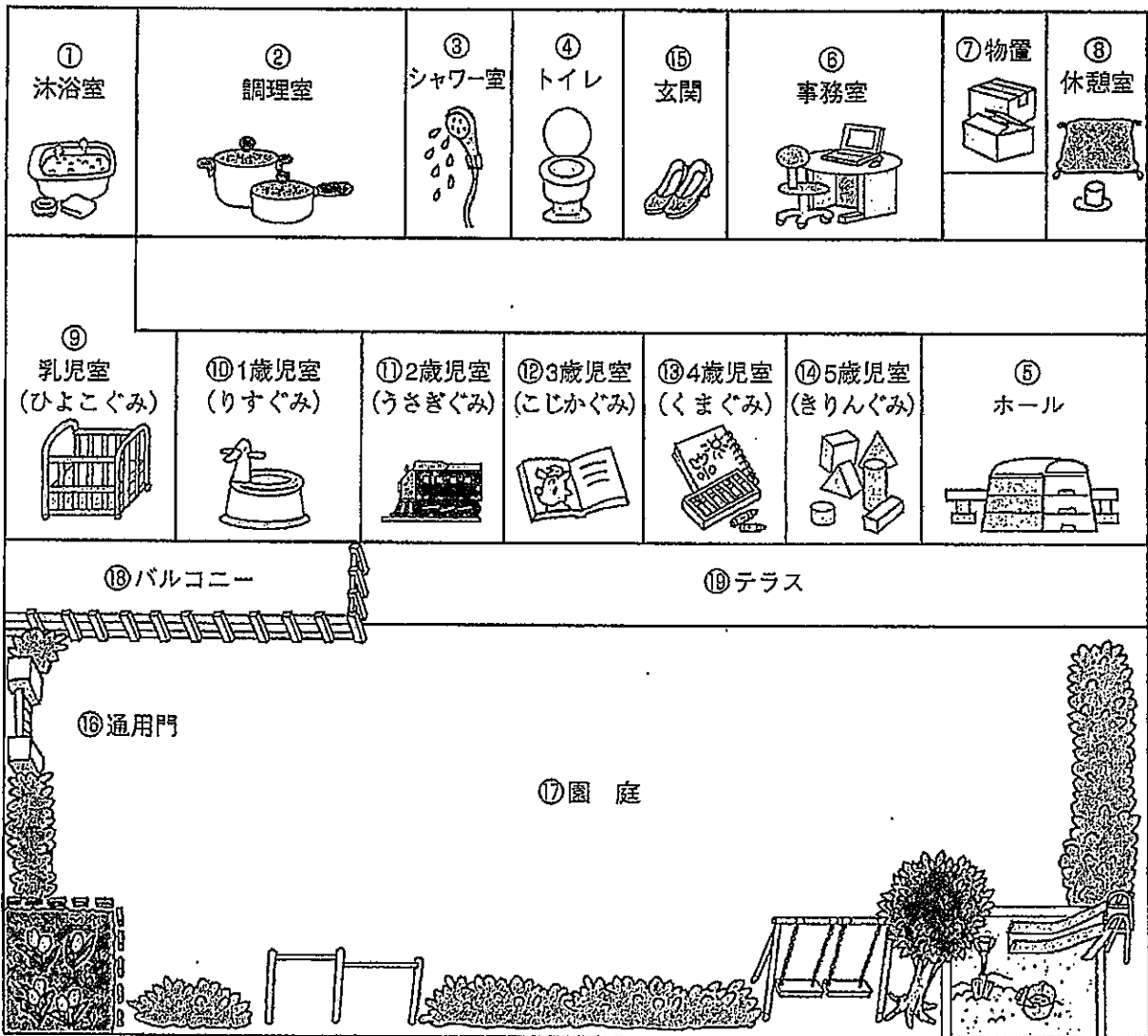
- ・アメリカ大陸発見
- ・植民地建設
- ・黒人奴隷

【アメリカ先住民】

4. NURSERY SCHOOL

園舎に関する単語を覚えましょう。みなと保育園の園舎の図を見て、空欄に番号を入れましょう。

- | | | | |
|------------------------|----------------|---------------------|-----------|
| __nursery | __gate | __rest room | __kitchen |
| __room for 1-year-olds | __balcony | __multipurpose hall | |
| __room for 2-year-olds | __storage room | __school office | |
| __room for 3-year-olds | __bathing room | __staff lounge | |
| __room for 4-year-olds | __playground | __entrance | |
| __room for 5-year-olds | __shower room | __terrace | |



Practice 上記の単語を使って次のような練習もできます。at, in, on を使い分けましょう。

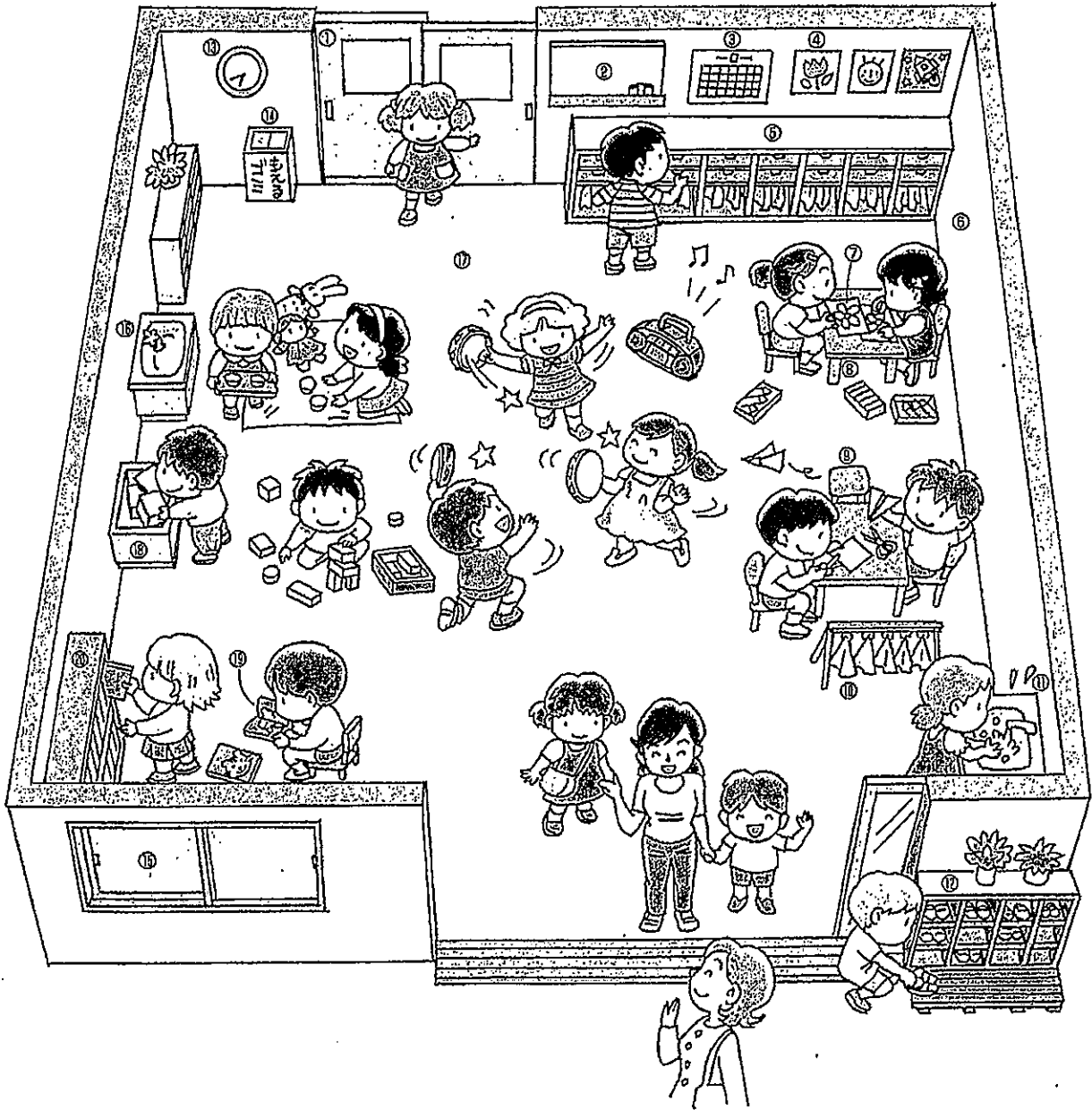
- A : Where are you ? B : I'm in the nursery. (図 1-14) / I'm at the entrance. (図 15-16)
I'm on the playground. (図 17-19)

-year-old ...歳の(人)の意を表す 1-year-old(s) 1歳児(たち)

6. MARI-SENSEI'S 5-YEAR-OLDS' CLASSROOM

真理先生の担当する5歳児の保育室です。保育室にある物の単語を覚えましょう。
絵を見て、空欄に番号を入れましょう。

- __toy box __chair __blackboard __calendar __bookcase __cubby __wastebasket
 __picture __coloring book __picture book __table __shoe case __door __floor
 __towel __clock __window __play kitchen __wall __sink



Practice 上記の単語を使って次のような練習もできます。

A : That's a nice toy box. (図 1-20)

B : Oh, thank you. I like it, too.

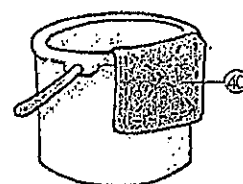
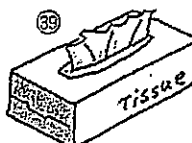
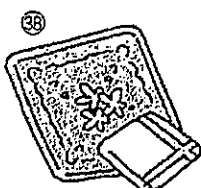
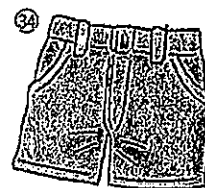
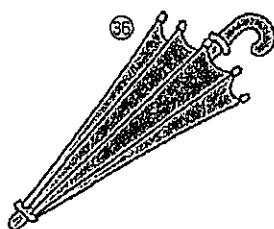
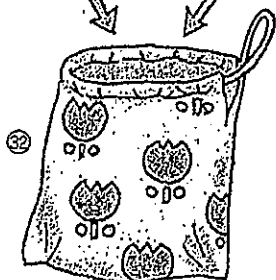
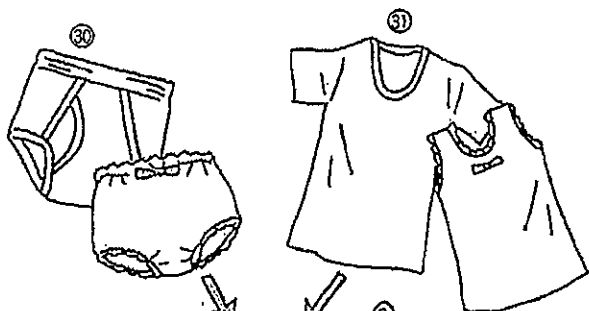
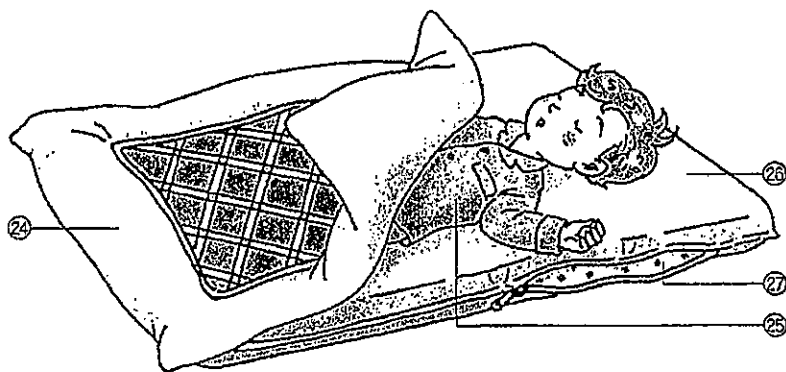
保育園からのお知らせ (Notice from Minato Nursery School)

Dear Parents,

The school will provide a parent-teacher communication notebook. Parents should label all personal belongings with the child's name. Pajamas, towels, and futon sheets must be brought home on weekends for washing, as there is no laundry service available at the school.

Akiko Tani
Principal

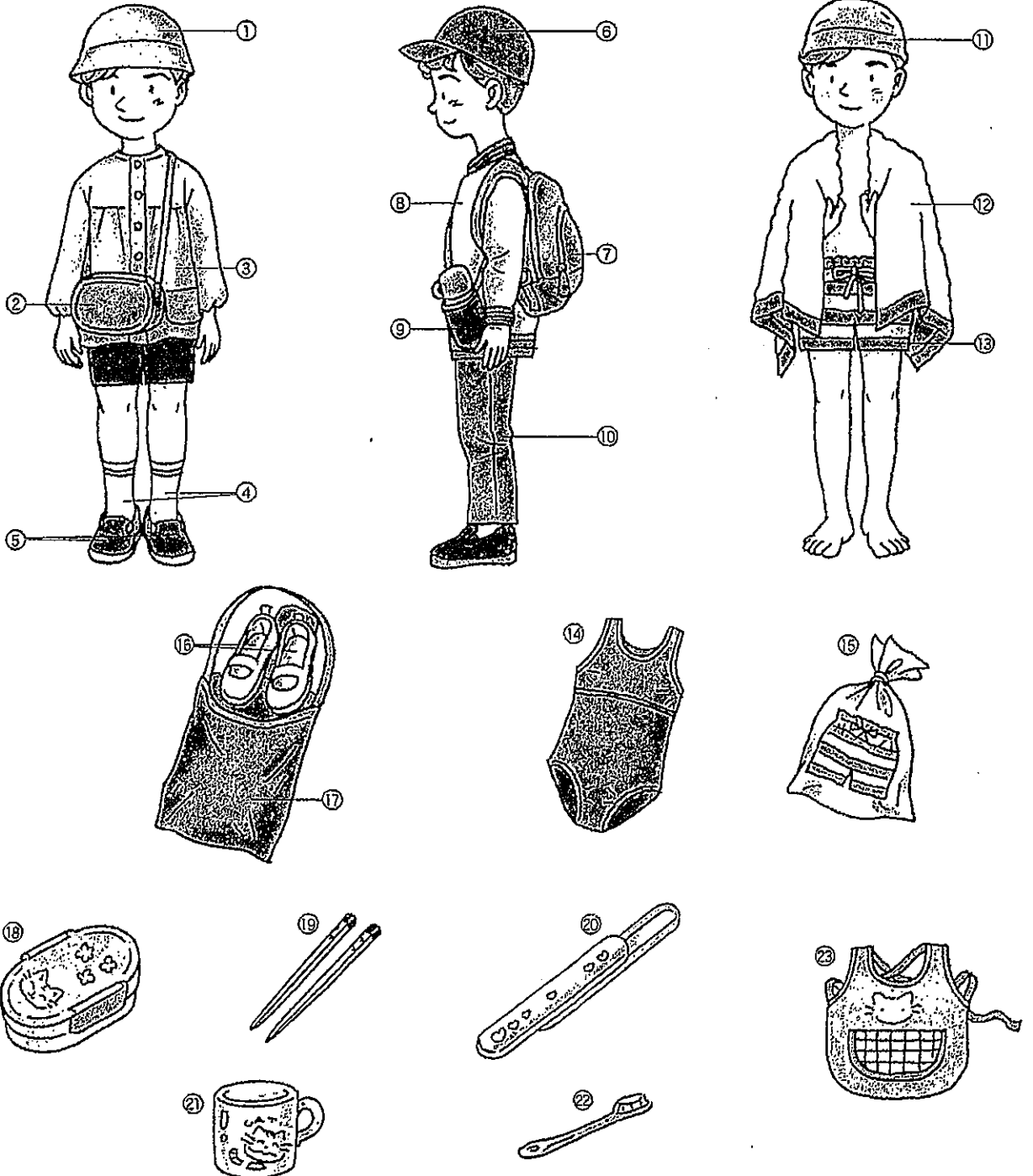
- __ face towel __ cleaning cloth __ rain boots __ thermos __ backpack __ blanket
 __ tissues __ shoes __ chopstick box __ clothes bag __ underpants __ pants __ vest
 __ pajamas __ swimsuit __ bath towel __ apron __ socks __ box lunch __ umbrella



5. MINATO NURSERY SCHOOL REQUIRED SUPPLIES

保育園に入園するときに保護者に用意してもらうものです。それらを示す単語を覚えましょう。絵を見て、空欄に番号を入れましょう。また次ページの「保育園からのお知らせ」も読んでみましょう。

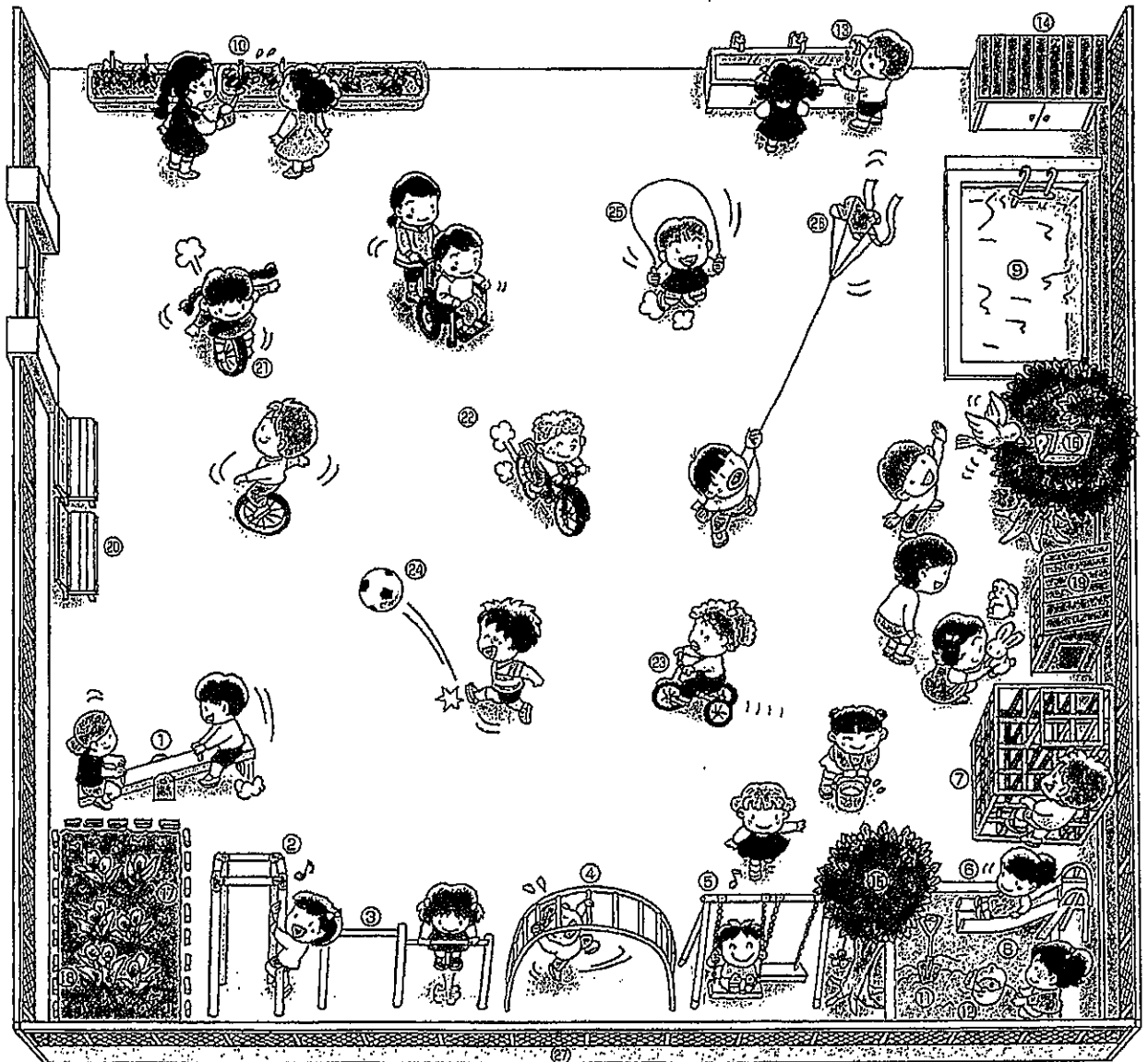
__ school bag __ smock __ undershirt __ shorts __ jacket __ handkerchief __ chopsticks
 __ toothbrush __ futon sheet __ cup __ indoor shoes __ swim trunks __ swim cap
 __ small plastic bag __ sleeping mat __ hand towel __ raincoat __ cap __ hat __ shoe bag



3. PLAYGROUND

園庭の遊具等を表す単語を覚えましょう。園庭の絵を見て空欄に番号を書き入れましよう。

- ___swing ___slide ___sandbox ___monkey bars ___chin-up bar ___jungle gym ___climbing pole
 ___unicycle ___bicycle ___tricycle ___wading pool ___bench ___shovel ___pail ___ball
 ___jump rope ___seesaw ___kite ___fence ___tree ___nest ___water fountain ___flower bed
 ___vegetable planter ___tulip ___rabbit hutch ___toy storage shed



Practice 上記の単語を使って次のような練習もできます。on と in を使い分けましょう。

- A : Let's play on the swing. (図1-7) A : Let's play in the sandbox. (図8-9)
 B : OK, let's. B : OK, let's.

4. CHILDREN ON THE PLAYGROUND

子どもの遊んでいる動作を表す表現を学びましょう。絵を見て単語の適切な番号を書き入れましょう。

- ①jump rope ②throw a ball ③catch a ball ④kick a ball ⑤bounce a ball ⑥slide down the slide
 ⑦swing on the swing ⑧climb a tree ⑨climb up/down a climbing pole ⑩ride a tricycle ⑪catch a butterfly
 ⑫dig a hole ⑬make sand pies ⑭play in the water ⑮hang on the monkey bars ⑯play Superman

1. ()



2. ()



3. ()



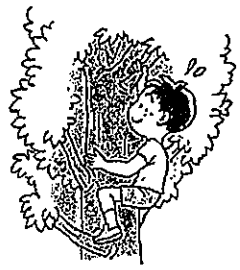
4. ()



5. ()



6. ()



7. ()



8. ()



9. ()



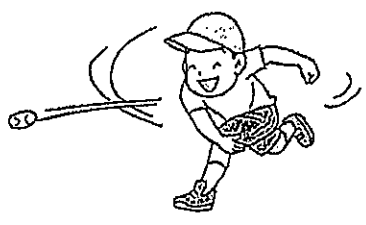
10. ()



11. ()



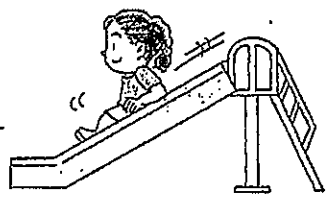
12. ()



13. ()



14. ()



15. ()



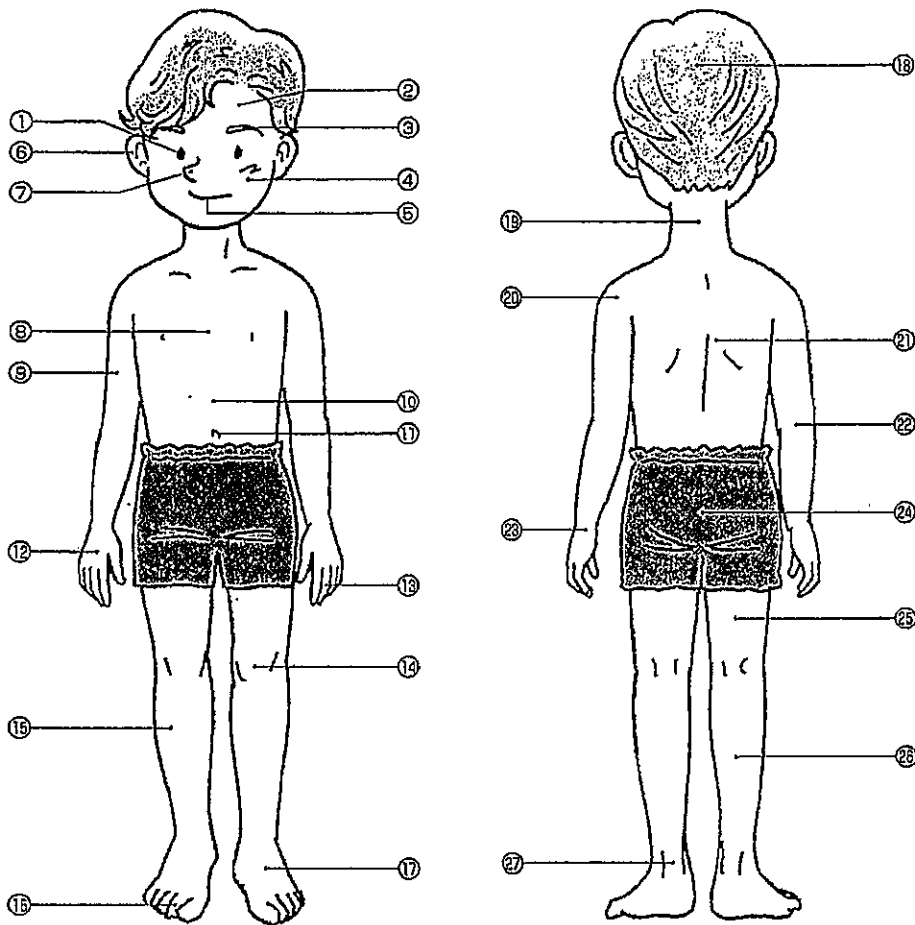
16. ()



6. MY FACE AND BODY

ここでは身体の部位に関する単語を学びましょう。絵を見て、空欄に番号を入れましょう。

- __head __back __stomach __chest __shoulder __neck __ear __eye
 __eyebrow __cheek __nose __mouth __leg __foot __toe __knee
 __calf __ankle __thigh __arm __hand __elbow __wrist __finger
 __bellybutton __bottom __forehead



HEAD, SHOULDERS, KNEES AND TOES

Point to body parts as you sing.

C
 Head __, shoul - ders, knees and toes, knees and toes, Head __, shoulders, knees and
 G G7 C
 toes, knees and toes __, and __ Eyes and ears and
 F G7 C F C
 mouth and nose, Head __, shoul - ders, knees and toes knees and toes!



5. COMMON CHILDHOOD INJURIES, ILLNESSES AND SYMPTOMS

よく使われるけがや病気の病状を表す英語表現です。

CDを聞いて発音練習をしましょう。

be sick / be ill 病気になる	cough 咳をする
be injured / be hurt けがをする	sneeze くしゃみをする
have a cold 風邪をひく	vomit / throw up 吐く
have a fever 熱がある	feel dizzy 目がまわる、ふらふらする
have chills 悪寒がする	hurt one's knee 膝を痛める
have a headache 頭痛がする	cut one's arm 腕を切る
have a stomachache 腹痛がする	scratch one's face 顔に引っ掻き傷をする
have diarrhea 下痢をする	burn one's finger 指をやけどする
have no appetite 食欲がない	bruise one's back 背中にあざができる
have a sore throat 喉が痛い	break one's leg 足(の骨)を折る
have an earache 耳が痛い	twist one's wrist 手首をひねる
have sore eyes 目が痛い	scrape one's elbow ひじを擦りむく
have a runny nose 鼻水が出る	sprain one's ankle 足首をくじく
have a stuffy nose 鼻が詰まる	fall from a ladder 梯子から落ちる
have a bloody nose 鼻血が出る	bleed 出血する
have a rash 発疹(吹き出もの)がでる	drown 溺れる
have an insect bite 虫にかまれる	choke 詰まらせる、窒息する
have a sunburn (赤くなり痛い)日焼けをする	swallow objects / poisons 誤飲する
have a toothache 歯痛がする	get an electric shock 感電する
have a cavity 虫歯がある	get frostbite しもやけになる
have a broken tooth 歯が折れている	
have hiccups しゃっくりが出る	
have pinworms 寄生虫がいる	
have an allergic reaction アレルギー反応が出る	

以下の単語は名詞でも使われます。

cut	切り傷
scratch	すり傷、かき傷
burn	やけど
bruise	あざ、打ち身

英語ミニ知識 子どもの病気・病名 Children's diseases

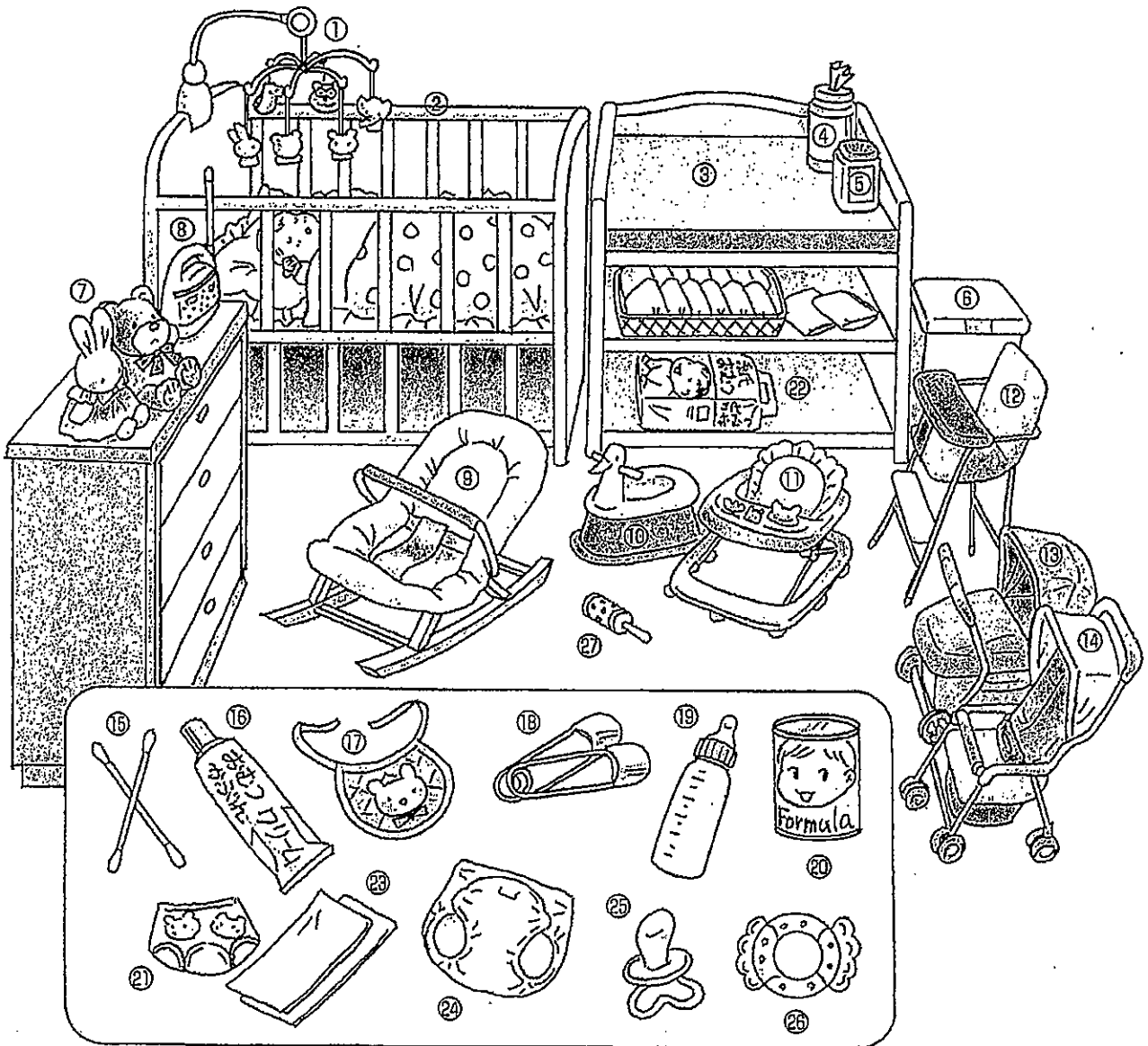
はしか measles	インフルエンザ influenza	とびひ impetigo
風疹 rubella (German measles)	アトピー性皮膚炎 atopic eczema	結膜炎 conjunctivitis
水ぼうそう chicken pox	あせも heat rash	中耳炎 otitis media
百日咳 whooping cough	湿疹 eczema	ぜんそく asthma
おたふく風邪 mumps	おむつかぶれ diaper rash	ひきつけ convulsion
破傷風 tetanus (lockjaw)	水いぼ molluscum contagiosum	川崎病 Kawasaki disease
手足口病 hand-foot-and-mouth disease	乳児突然死症候群 sudden infant death syndrome (SIDS)	

2. BABY'S ROOM

育児用品に関する単語を覚えましょう。

キャロラインの部屋の絵を見て、単語の 欄に該当する番号を入れましょう。

- __crib __mobile __diaper cover __disposable diaper __baby wipes __bib __baby bottle
 __training pants __teething ring __formula __pacifier __rattle __stroller __baby carriage __cradle
 __baby powder __cloth diaper __diaper rash cream __diaper pail __high chair __diaper pins __walker
 __potty __changing table __baby monitor __stuffed animal __cotton swab



* baby monitor は、日本の育児では一般的ではありません。



外国人の子どもの母語について



母語というのは、子どもが初めて習得した言葉のことを言います。通常は両親（あるいは両親のいずれか）が話している言葉が子どもの母語になります。幼い外国人の子どもたちは、母語を習得しようとしている真っ最中なのですが、日本で園生活を行うことにより、日本語という母語とは異なる言語での生活をも行わなければならない状況におかれます。わからない言葉の中で生活をするというのは、不安やストレスがさぞ大きいことでしょう。保育者たちは、そのような子どもたちに身振り手振りを交えて思いを伝えようしたり、その子どもが興味を持った遊びを共に楽しんだりすることによって、子どもとの信頼関係を築きながら少しずつ日本語が理解できるように援助を行います。そして、外国人の子どもが保育者に心を開き始めると、不思議なことに外国人の子どもの日本語習得が急速に進んでくるのです。そして、半年もたたないうちに多くの外国人の子どもたちは、日本語による日常会話が可能になってきます。こうしたことは、保育者だけでなく子どもにも保護者にも非常にうれしいことです。しかし、日本語の習得だけに目を向けている隙に、子どもの母語が失われつつあるという危険性も生まれてきているということにも気づいていく必要があります。

外国人の子どもにとっての言葉の習得や発達は、当然のことながら日本語だけではなく、彼らの母語をも含みます。母語をしっかりと習得することは非常に大切なことです。なぜなら、母語は家族間のコミュニケーションを築いていくために欠くことのできないものだからです。さらに言えば、母語は、自分がどのようなルーツを持った人間なのかを意識していく上でもなくてはならないものでもあるからです。もしも、母語の習得が遮断されたり中途半端になってしまった場合には、家族関係に支障をきたすだけでなく、子どもが自分とは何かということを見つめていく過程で、様々な問題を抱える可能性が高いのです。

また、日常会話であれば、母語も日本語もという2つの言葉が身についているにもかかわらず、考える、創造する、予想するなどの学習を行うために必要な言葉というものが、両方ともに中途半端になってしまうという場合も少なくありません。母語の十分な習得は新しい言葉を学ぶときにも土台となります。しかし、土台のない状態で学んだ言葉は、ある限界以上に深めるということが困難になってしまうからです。

保育者は、家庭では母語で語り合うことを大切にしながら、母語が習得できるような環境を作ってもらうように保護者に伝えると共に、子どもにも日本語だけでなく、母語をも習得していくことを応援しているのだということを伝えていくことが不可欠でしょう。こうしたことは、本当に些細な援助でしかないかもしれませんが、とても大切な援助なのだと思います。





障害児保育に関する英語表現

近年では、ノーマライゼーション*の考え方が一般的に広がり、保育園や幼稚園に障害を持つ子どもが入園することは、珍しいことではなくなりました。しかし、障害がある場合には、保育者が特別に配慮しなければならないことも多いのです。まして、障害を持つ外国人の子どもが入園する場合には、文化の違いや言葉の問題など、さらにさまざまな困難があることが予想されます。ここでは、そのようなときに、外国人の保護者に尋ねておくべき事柄についての英語表現の質問をご紹介します。

お子さんは発作がありますか？ Does your child have fits of any kind?

お子さんは毎日薬を飲みますか？ Does your child regularly take any medicine?

お子さんは病院へ通っていますか？ Does your child regularly see a doctor?

お子さんに禁止されていることはありますか？

Does your child have any dietary restrictions or physical limitations?

お子さんに呼吸の問題はありますか？

Does your child have any difficulty breathing?

お子さんは一人で食べることができますか？ Can your child eat by himself?

お子さんは一人でトイレに行くことができますか？

Can your child go to the bathroom by himself?

お子さんは特別な援助が必要ですか？

Does your child need any special assistance of any kind?

それはどのようなことですか？ If so, how can we assist him?

お子さんはめがねをかけていますか？ Does your child wear glasses?

お子さんはコンタクトレンズを使っていますか？ Does your child use contact lenses?

お子さんは補聴器を使っていますか？ Does your child wear a hearing aid?

お子さんは義足をつけていますか？ Does your child have an artificial leg?

お子さんは車椅子が必要ですか？ Does your child need a wheelchair?

お子さんの喜ぶことにはどのようなことがありますか？

What are your child's favorite activities?

お子さんが嫌がることにはどのようなことがありますか？

What are your child's least favorite activities?

*障害をもつ人達が普通の生活を営むことを当然とする福祉の基本的な考え方や施策。



《メディカル英語》

1. Please call an ambulance.
(救急車を呼んでください)
2. I feel sick.
(気分が悪いのです)
3. I have a pain in my chest.
(胸が苦しいです)
4. I think I have a fever.
(熱があるようです)
5. I think I've got a cold.
(風邪をひいたようです)
6. I've never had a serious illness.
(病歴はありません)
7. I have indigestion.
(消化不良です)
8. I'm anemic.
(貧血症です)
9. I have low (high) blood pressure.
(低 (高) 血圧です)
10. I'm suffering from insomnia.
(不眠症に悩んでいます)
11. Will surgery be necessary?
(手術をするのでしょうか?)
12. Will I have to be hospitalized?
(入院するのでしょうか?)
13. Can I take a bath?
(お風呂に入ってもいいですか?)
14. I'm allergic to pollen.
(花粉にアレルギーがあります)
15. I was burned by a hot iron.
(アイロンでやけどをしました)
16. I grazed my knee.
(ひざを擦り剥きました)
17. I was bitten by a dog.
(犬に噛まれました)
18. I have no appetite.
(食欲がありません)
19. I felt dizzy.
(めまいがしました)
20. I have a bad roughening of the skin.
(肌荒れがひどいです)
21. I feel itchy after a rash.
(発疹が出て、かゆいです)
22. I have a puffy face.
(顔がむくんでいます)
23. My ears ring.
(耳鳴りがします)
24. I have a running nose.
(鼻水が出ます)
25. My nose is stopped up.
(鼻が詰まります)
26. My nose is bleeding.
(鼻血が出ています)
27. Once I start sneezing, I can't stop.
(続けざまにクシャミが出ます)
28. I have an inflammation in my mouth.
(口内炎ができました)
29. I have blurred vision.
(目がかすみませす)
30. I see everything double.
(物が二重に見えます)
31. My eyes water constantly.
(涙がひっきりなしに出ます)
32. My eyes are red and painful.
(目が充血して痛みます)

33. My eyes feel itchy.
(目がかゆいです)
34. My back tooth aches.
(奥歯が痛みます)
35. This tooth is loose.
(この歯がグラグラしています)
36. My gums are swollen and painful.
(歯茎が腫れて痛いです)
37. Blood discharges from the gums.
(歯茎から血が出ます)
38. The filling of my tooth has fallen out.
(歯の詰め物が取れました)
39. One of my back teeth is broken.
(奥歯が欠けました)
40. I have shortness of breath.
(息切れがします)
41. My heart is throbbing violently.
(胸がドキドキします)
42. I have heartburn.
(胸やけがします)
43. My stomach stings.
(胃がチクチクします)
44. My stomach is upset.
(お腹の調子が悪いです)
45. I have diarrhea.
(下痢しています)
46. I have a pain in my side.
(横腹が痛みます)
47. I have a lower back pain.
(腰が痛いです)
48. I've got a strained back.
(ぎっくり腰になりました)
49. I have a bad case of athlete's foot.
(水虫がひどいです)
50. I sprained my ankle.
(足首を捻挫しました)
51. My legs are swollen.
(足がむくんでいます)
52. My joints ache.
(関節が痛みます)

アメリカ英語とイギリス英語

小さいようで
大きな違い

日本の英語教材はアメリカ英語中心ですが、イギリス英語の代表的な特徴も学習しておくことをおすすめします。オーストラリアやニュージーランドは、イギリス英語の影響が強くなります。ここでは特にコミュニケーションギャップを起ししやすい例をいくつか紹介していきます。

1 代表的な単語の違い

イギリスでもアメリカでも通じる単語がほとんどですが、なかには全く通じなくて命や汗をかくこともあります。

また、生活に密着した単語ほど違った言い方をされたとときの違和感は大いようで、通じていても直されることがあります。

〈ここはスキー場?〉

[米] elevator エレベーター
[英] lift

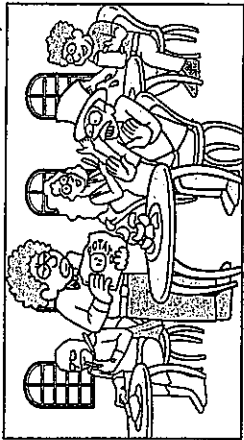


アメリカのデパートで、イギリス人旅行者がエレベーターの場所をたずねたところ、このデパートにはないと言われました。

このイギリス人旅行者は「Where is the lift?」とたずねたのです。アメリカではliftとはスキー場のリフトのこと。エレベーターのことはelevatorと言います。

〈ポテトチップなんて注文してないよ?〉

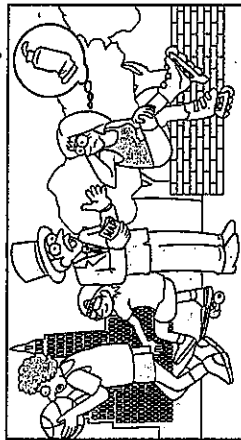
[米] French fries フライドポテト
[英] potato chips ポテトチップ
 chips crisps



アメリカの小さな町のレストランでイギリス人が「chips」を注文したら、ポテトチップが出てきました。彼が食べたかったのはフライドポテトなのですが、イギリスではchipsと言うのです。アメリカでchipsはポテトチップ、フライドポテトならFrench friesと言います。

〈絵でも描きたいの?〉

[米] subway 地下鉄
[英] tube 地下鉄
 underground 地下道
 subway



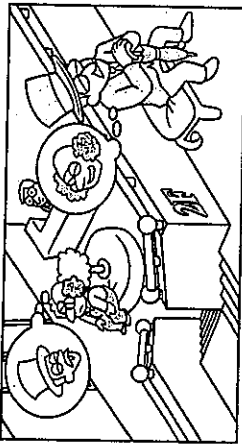
イギリス人が地下鉄の場所をたずねていますが、話が全くかみ合いません。

イギリスでは地下鉄のことをtubeと呼びますが、アメリカではこの呼び方はありません。またundergroundはイギリスでは地下鉄を、アメリカでは地下道のことを指します。

〈どこが1階?〉

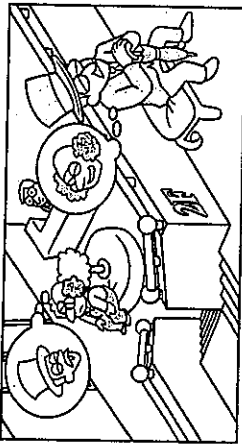
[米]

first floor



[英]

ground floor



アメリカ人とイギリス人が「the first floor」で待ち合わせをしましたが、会えませんでした。

イギリスでは「地面の高さ」にそろそろ階がground floor, first floorは2階になるのです。

〈米英で単語が異なる代表的なもの〉

[米]	apartment	アパート	[英]	flat
	automobile	自動車		car
	bill	お札		bank-note
	cab	タクシ-		taxi
	candy	キャンディ		sweet
	closet	請求書		bill
	diaper	衣装箱		wardrobe
	drugstore	おむつ		nappy
	fall	薬局		chemist's
	faucet	秋		autumn
	flashlight	蛇口		tap
	garbage	懐中電灯		torch
	gas station	ごみ(箱)		rubbish
	hood	ガソリンスタンド		petrol station
	line	(車)のボンネット		bonnet
	mad	行列		queue
	mail	怒る		angry
	math	郵便		post
	pants	数学		maths
	purse	ズボン		trousers
	sidewalk	ハンドバッグ		handbag
	store	舗道		pavement
	truck	お店		shop
	vacation	トラック		lorry
	vest	休日		holiday
	wrench	ベスト		waistcoat
	yard	工具		spanner
		庭		garden

(The U.S.A., Prentice Hall International, 1996)

2 つづりの違い

英米では同じ単語でもつづりの違うものがあります。以下が代表的なものです。

[米]	theater	[英]	theatre
	meter		metre
	color		colour
	humor		humour
	program		programme
	check		cheque

3 発音の違い

[米]	[英]	例
[æ(:)]	[ɑ:]	ask ant bath can't
[ɑ]	[ɔ]	college hot not top
[ou]	[əu]	cold home go old
[i:]	[iə]	hero real zero
[hw]	[w]	whale white what
[ɔr]	[ɑ:]	car start part bank

〈"I'm sorry I can't."〉

アメリカ人の「can't」が「キャンント」と聞こえるのに対して、イギリス人の「can't」は、ほとんど「カーント」と聞こえます。「できない」ということを強調するときは深くこの音を響かせているように感じるのは考えすぎでしょうか?

イギリス人もアメリカ人もお互いの口まねをしたりして、からかう口調でお互いの口まねをしたりします。

4 冠詞の違い

日本人にとって難しい冠詞ですが、実は英米でも使われる異なる場合があります。以下の例を見てみましょう。

大学へ行く

[米] go to a university

[英] go to university

大学に在学中です

[米] be at the university

[英] be at university

入院中です

[米] be in the hospital

[英] be in hospital

『社会人のための英語百科』

大谷泰照・堀内克明監修 (大修館書店) ISBN4-469-24466-X

単語の作り方

複合語と派生語

英語の単語には、その成り立ち(語形成)から見ると、もともと1つの要素で成り立っている語、独立した語が2つ(あるいは3つ)合わされてできた語(複合語)、独立した要素に接頭辞や接尾辞が付け加えられて異なった意味を表すようになった語(派生語)、などがあります。

1 複合語 (Compound)

例えば、gold と fish はそれぞれ独立した1つの語ですが、これを組み合わせて goldfish(金魚)という語ができました。これが複合語です。複合語は、この例のように1語になったもの、ハイフンで結ばれたもの、2語になっているものがあります。

複合語のうちで最も多いのが複合名詞です。また、アクセントは最初に置かれるのがふつうですが、前後ともにアクセントのある場合もあります。

(1) 複合名詞 (Compound Noun)

- ①名詞十名詞
daytime(日中) footstep(足音、階段)
railway(鉄道) post office(郵便局)
- ◆「代名詞十名詞」もあります。これも一種の複合語と考えてよいでしょう。
- he-goat(雄のヤギ) she-goat(雌のヤギ)
- ②形容詞十名詞
blackboard(黒板) highway(幹線道路)
shorthand(速記) white paper(白書)
- ③動詞十名詞
breakfast(朝食→断食をやめる) crybaby(泣き虫)
pickpocket(すり) playground(運動場)
- ◆ただしこのタイプは、厳密に考えると、前半の要素が動詞が名詞が微妙な場合もあります。

- ④その他
・副詞/前置詞十名詞
aftercare(病後の健康管理) outlaw(無法者)
・ing形十名詞
shooting star(流星) flying saucer(飞碟/円盤)
・動詞十副詞
checkup(検査) breakdown(故障、衰弱)
・3語以上の複合
father-in-law(義理の父)
jack-of-all-trades(何でも屋)

(2) 複合形容詞 (Compound Adjective)

- ①名詞十形容詞
duty-free(免税の) lifelong(一生の)
snow-white(雪のように白い)
- ②形容詞十形容詞
blue-black(濃い青色の) light-blue(明るい青色の)
red-hot(赤熱した) worldly-wise(世渡りのうまい)
- ③名詞十現在分詞
breath-taking(はっとするとような)
record-breaking(記録破りの)
- ④形容詞/副詞十現在分詞
easygoing(のんきな)
good-looking(顔立ちのよい)
- ⑤名詞十過去分詞
hand-held(手で握れる)
heartbroken(深く傷ついた)
- ⑥形容詞/副詞十過去分詞
long-drawn(長く伸びた)
widespread(広く行き渡った)
- ⑦その他
evergreen(常緑の) overhasty(性急すぎる)
hand-to-mouth(その日暮らしの)

(3) 複合動詞 (Compound Verb)

複合名詞や複合形容詞に比べると、その数は多くありません。その大半が「副詞十動詞」のタイプです。

broadcast(放送する) ill-treat(虐待する)
overeat(食べ過ぎる)
◆「逆成」(「英語の語源」146ページ参照)によってできた動詞は、「名詞十動詞」のような形になります。

baby-sit(子守をする) baby-sitter
housekeep(家事をする) housekeeping,
housekeeper

(4) その他の複合語

- ①複合代名詞
myself(私自身) somebody(誰か)
everything(あらゆる物) whoever(誰でも)

② 複合副詞

- anyway(とにかく) beforehand(あらかじめ)
- maybe(ひょっとすると) sometimes(ときどき)

2 派生語 (Derivative)

ある独立した語に、接頭辞(prefix)や接尾辞(suffix)をつけてできた新しい語を、派生語といいます。接頭辞と接尾辞をあわせて派生語(affix)といいます。

(1) 接頭辞

- ①否定を表すもの
(a) un-: 否定の接頭辞として広く用いられる
unhappy(不幸な) undress(服を脱ぐ)
- (b) in-: 主として形容詞・名詞につく
insensitive(鈍感な) inability(無能)
- ◆b, m, pの前では im-, lの前では il-, rの前では ir-となります。
- impossible(不可能な)
irregular(不規則な)
- (c) dis-: 動詞・名詞・形容詞につく
discontent(不満) dishonest(不正直な)
- (d) その他: non-, neg-
nonfiction(ノンフィクション) nonsense(無意味)
negative(否定の) neglect(怠る)

② 数量を表すもの

- (a) mono-, uni-: 1を表す
monotone(単調) uniform(制服)
- (b) bi-, di-, 2を表す
bicycle(自転車) carbon dioxide(二酸化炭素)
- (c) tri-, 3を表す
triangle(三角形) tricycle(三輪車)
- (d) multi-: 多数を表す
multiply(増やす) multipurpose(多目的の)
- ③その他代表的な接頭辞
・anti-: 反対の
antwar(戦争反対の)
・pre-: 前の
prewar(戦前の) prearrange(前もって手配する)
- ・post-: 後の
postwar(戦後の) postscript(追伸)
- ・re-: 再び
rewrite(書き直す) rerun(再放送)
- ・sub-: 下の
submarine(潜水艦) sub-zero(氷点下の)
- ・inter-: 間の
interaction(相互作用) international(国際の)
- ・trans-: 横切つて

『社会人のための英語百科』

- transform(変形する) translate(翻訳する)
- ・co-: 共に
coeducation(男女共学) cooperate(協力する)

(2) 接尾辞

- ①名詞を作るもの
(a) -er: 動詞について「するもの」を表す
runner(走者) singer(歌手) teacher(教師)
- ◆-orとなる場合もある。
actor(俳優) visitor(訪問者) inventor(発明家)
- ◆人を表すもの: -ant, -ee, -er, -ist
assistant(助手) employee(従業員)
engineer(技師) pianist(ピアニスト)
- (b) -ment: 動作を表す抽象名詞を作る
achievement(達成) development(発展)
- (c) -ness: 状態を表す抽象名詞を作る
happiness(幸福) kindness(親切)
- (d) その他: -ation, -ship, -ence, -ance
education(教育) friendship(友情)
existence(存在) importance(重要性)
- ②形容詞を作るもの

- (a) -able, -ible: 動詞について「〜できる」「〜されるに値する」を意味する
lovable(愛すべき) reversible(逆にできる)
- (b) -ful: 「〜に満ちている」「〜しがら」
careful(注意深い) forgetful(忘れっぽい)
- (c) -less: 名詞について「〜ない」
careless(不注意な) endless(終わりのない)
- (d) その他: -ous, -ish, -ical, -ly
dangerous(危険な) foolish(おろかな)
- historical(歴史上の) monthly(毎月の)

③動詞を作るもの

- (a) -en: 主として形容詞を動詞にする
widen(広げる) frighten(こわがらせる)
- (b) -y, -ify: 名詞・形容詞を動詞にする
electrify(電化する) justify(正当化する)
- (c) -ize, -ise
memorize(記憶する) organize(組織する)
- ④副詞を作るもの
- (a) -ly: 形容詞について副詞を作る
happily(幸せに) regularly(規則的に)
- (b) その他: -ward(s)
upward(s)(上へ) backward(s)(後ろへ)

(3) 2つ以上の接辞

- 接頭辞・接尾辞が2つ以上併う場合もあります。
coeducational(男女共学の)
unfriendliness(好意的でないこと)
(小音和也)

The Homestay Guest Arrives

Wende: Well, take a seat, Yumi, just make yourself at home. Would you like a coffee?

(さあ、座ってユミちゃん。くつろいでね。)(コーヒーはいかが?)

Yumi: Yes, please.

(ええ、いただきます。)

Wende: There are some cookies and cake, too. Just help yourself.

(クッキーやケーキもあるわよ。)(自由にとって食べてね。)

I'm sorry if it's a little hot in here but our air conditioner is out of order.

(少し暑かったらごめんなさいね。エアコンが故障しているの。)

We should have it fixed by tomorrow, but until then we'll just have to put up with the heat.

(明日には修理してもらうけど、それまでは暑さに耐えなくちゃね。)

John is putting your bags in your room. Is there anything I can get you?

(ジョンがあなたの部屋に鞆を置いておくからね。)(何か欲しい物はある?)

Yumi: Yes, do you have a city map? I don't want to get lost.

(ええ、街の地図はありますか?)(道に迷いたくないんです。)

I'd like to be able to find my way around as soon as possible.

(できるだけ早く、地図なしにどこへでも行けるようになりたいんです。)

Wende: I think we have one somewhere. I'll look for it later.

(どこかにあったと思うわ。)(後でさがしておくわね。)

You must be feeling jet lagged. Would you like to take a nap?

(時差ぼけでしょう。)(昼寝でもする?)

Yumi: Thank you. I am a little tired.

(ありがとうございます。)(少し疲れています。)

Wende: OK. We can talk later when you are feeling a bit fresher.

(オーケー。)(後で気分が良くなったらおしゃべりしましょう。)

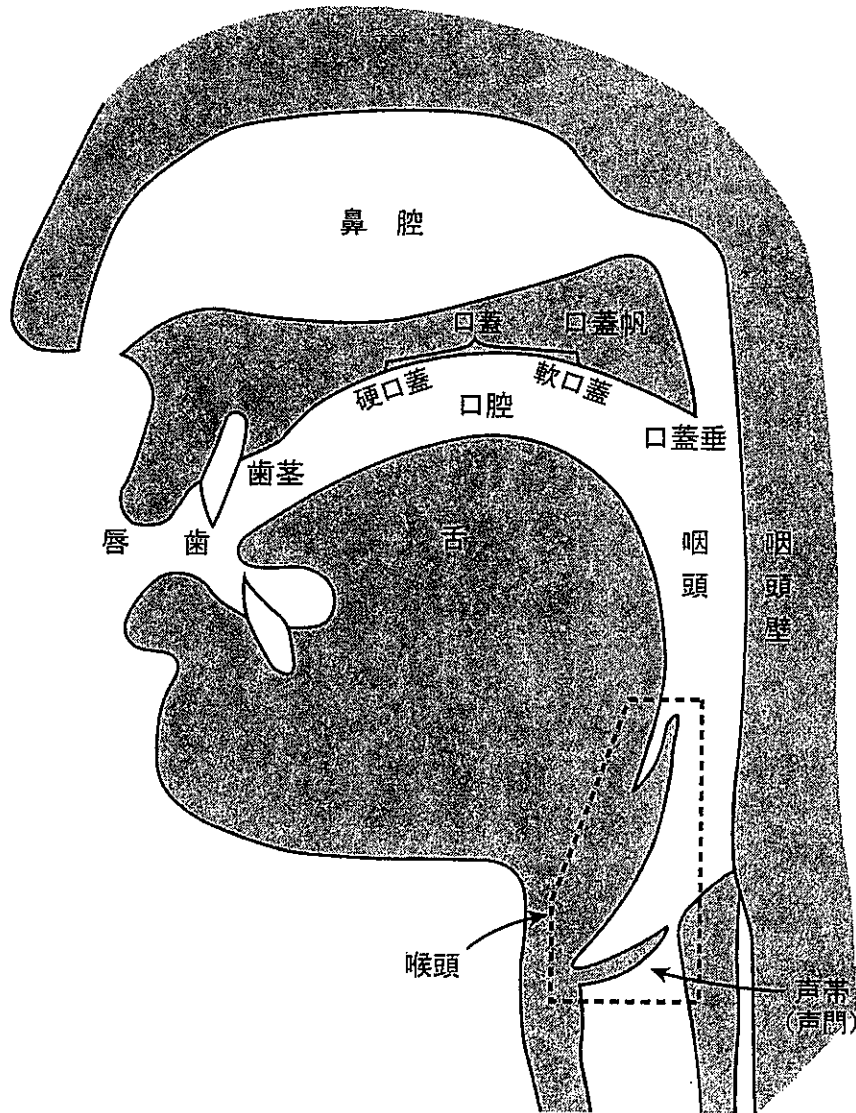
Then tomorrow we'll show you around the city.

(それから、明日は街を案内するわね。)

Yumi: That sounds great. I'm looking forward to it.

(それはいいですねえ。)(楽しみにしています。)

声道の正中断面図
(発音器官一覧)



『脱・日本語なまり 英語 (+α) 実践音声学』

神山孝夫著 (大阪大学出版会)

ISBN 978-4-87259-170-5

アメリカ英語 発音のポイント

遊佐重樹(仙台白百合女子大学)

	ポイント	説明	例
①	/t/ ⇒ /d/	/t/ で終わる単語(例えば shut)の後に、母音で始まる単語(例えば up)が続く場合、/t/ を /d/ に置き換えて発音する。	Shut up! Right away! Forget it! Got it? Cut it out!
②	going to [gonna] ↓ /gənə/	未来を表す be going to の going to [gonna] は、/gənə/ と発音する。	Are you going to come? What were you going to say? It's going to take some time.
③	want to [wanna] ↓ /wənə/	want to [wanna] は、/wənə/ と発音する。	What do you want to do tonight? I want to go to the movies. What do you want to see? I think I want to see a comedy.
④	can ⇒ /kn/ can't ⇒ /kænt/	・肯定の場合は /kn/ と弱く発音し、その後に続く動詞を強調する。 ・否定の場合には後に続く動詞よりも /kænt/ を強く発音する。	I can swim. I can't swim. I can come tomorrow. I can't come tomorrow.
⑤	at ten ↓ at ten (アッテン)	前の単語の最後の音(例えば at の /t/)と次の単語の最初の音(例えば ten の /t/)が同音・類似音の場合は、一度に発音する。	at ten, black coffee, cold day, hot tea, good day, big game, hot dog, good teacher
⑥	rock-and-roll ↓ rock'n'roll /rɔ:kənroul/	同じ品詞の類義語を and でつないでいる場合の and は /n/ と発音する。	rock and roll, fish and chips, lost and found, cap and gown, cream and sugar, up and down, boys and girls, knife and fork, Mom and Dad, black and white, stop and go, salt and pepper
⑦	熟語の中の of ↓ /ə/	熟語の中の of は /ə/ と発音する。	a piece of paper, a box of chocolates, a slice of pizza, a couple of days, a cup of coffee, a glass of wine, a bunch of flowers, a lot of money
⑧	/t/ の省略	語中に nt のスペルがある場合、/t/ の音は省略して発音する。	twenty, dentist, interview, printer, international, rental, fantasy, plenty, counter, center, mental, gentlemen, advantage, authentic, identity, entertain, percentage

類似音

p ≐ b

t ≐ d

k ≐ g

s ≐ z

θ ≐ ð

f ≐ v

ʃ ≐ ʒ

tʃ ≐ dʒ

IPA	呼び方	発音の仕方	この音が含まれる単語
p	両唇閉止音 bilabial stop	唇をしっかり閉じ、口の中に息をため、圧力を高めてから、唇で勢いよく破裂させる。	pick patient appoint map apology suppose operator
b			big busy bad bought labor rabbit disturb bank beg
t	歯茎閉止音 alveolar stop	口を軽く開き、舌尖を上歯茎に押しつけて息をため、舌尖で勢いよく破裂させる。	ticket tennis touch sit tooth continue potato it
d			dinner duty editor card medicine wood said day
k	軟口蓋閉止音 velar stop	口を軽く開き、軟口蓋に舌の奥の部分を押す。息をため、軟口蓋で勢いよく破裂させる。	key kitchen country like occasion pocket clock ask
g			guitar guess gasoline gas guide baggage forgive go
r	歯茎反転音 alveolar retroflex	唇を丸く突き出し、舌尖を歯茎に接触しない程度に反転させ、強く声を出す。	rich right road arrive borrow mirror period run
l	歯茎側音 alveolar lateral	舌尖全体を上歯茎に面積を広く押しつけ、素早く下へたたくように打ち下ろす。	leave listen learn long lose color collect until
s	歯茎摩擦音 alveolar fricative	口を軽く開き、舌尖を下の前歯の裏側につける。	see sixteen special ask best miss pass face bus
z			zone zipper freezer has design easy lazy always
θ	歯間摩擦音 interdental fricative	舌尖全体を上下の歯で軽く噛んで細いすき間を作り、「ス」と息を強く出す。	thick author method birth earth mouth path teeth
ð			this then either smooth bathe brother weather
f	唇歯摩擦音 labio-dental fricative	上の前歯を下唇に軽く当て、そのすき間から「フッ」と息を強く出す。	feet forty food afford effect office suffer
v			vase variety victory eve voice travel love serve
ʃ	歯茎硬口蓋摩擦音 palato-alveolar fricative	舌を硬口蓋全体につけるくらいにして、その中央にできたすき間から空気を出す。	ship she short sugar cash fresh nation shell share
ʒ			decision pleasure usually leisure vision massage
tʃ	歯茎硬口蓋破擦音 alveo-palatal affricate	[t]と[ʃ]をほぼ同時に発音する。	champion check chicken cherry rich such much
dʒ		[d]と[ʒ]をほぼ同時に発音する。	just Japan joke magic damage page badge large
n	歯茎鼻音 alveolar nasal	口を軽く開き、舌尖を上歯茎に押しつけて空気の流れを止め、鼻から空気を出して舌を歯茎から離す。	nose nothing know plant money honey many any
m	両唇鼻音 bilabial nasal	唇を閉じ、舌はどこにも触れず、鼻から空気を出して、口を開ける。	member milk mirror mad mind campus time lemon
ŋ	軟口蓋鼻音 velar nasal	口を軽く開き、舌の奥部分を軟口蓋に当て、鼻から空気を出す。	thing spring slang long prolong ring gang strong

i	閉口高舌・前方舌・非円唇母音 high close front unrounded vowel	強く長い[イ]：唇を両横に強く引っ張り、舌を緊張させて強く長く[イ]を発音する。	evening even eel seal recent seat agree key he
I	開口高舌・前方舌・非円唇母音 high open front unrounded vowel	弱く短い[イ]：舌の緊張を取り去り、[イ][エ]の中間音を出すように発音する。	inch Index involve print fill pick profit willing
e	閉口中高舌・前方舌・非円唇母音 mid close front unrounded vowel	口を横に開き、舌を緊張させて、[エ][イ]をなめらかにつなげて発音する。	ate aid ace mail cake plate vacation stay tray
ɛ	閉口中高舌・前方舌・非円唇母音 mid open front unrounded vowel	[エ]を強めに発音する。	every extra exit enter second well net twelve
æ	閉口低舌・前方舌・非円唇母音 low close front unrounded vowel	[エ]の口で[ア]：舌を下の前歯のうらにつけ、喉の奥から吐き出すように発音する。	apple action fact dad sad plant cattle pass matter
a	開口低舌・中央舌・非円唇母音 low open central unrounded vowel	口を大きく開けて、喉の奥から[ア]を長めに発音する。	father opera hot not army art part large star
ʌ	中高舌・中央舌・非円唇母音 mid central unrounded vowel	強いストレスをともなって、鋭く[ア]を発音する。	up under summer hundred bucket hunt must lunch
ə	中高舌・中央舌・非円唇母音 mid central unrounded vowel	[ア]に[オ]を加える：ストレスは弱く、曖昧に[ア]を発音する。	again about several sofa attain attempt amuse
ʊ		強いストレスをともなって、[ウ]の口で[ア]を長めに発音する。	urban urge firm word sir stir girl first curb work
ʊ		ストレスは弱く、[ウ]の口で[ア]を長めに発音する。	flower father paper doctor tailor scholar
o	閉口中高舌・後方舌・円唇母音 mid close back rounded vowel	口をやや大きく開けて[オ]を発音し、口を閉じながら唇を突き出し[ウ]を発音する。	old own oak soul code cloak pillow shadow go
ɔ	閉口低舌・後方舌・円唇母音 low close back rounded vowel	口を縦に大きく開き、口の中をなるべく広くして、[オ]を少し長めに強く発音する。	often autumn audit soft dawn because law straw
u	閉口高舌・後方舌・円唇母音 high close back rounded vowel	口笛を吹く時の口の形で、[ウ]を長めに強く発音する。	loose pool food school shoe blue through glue
ʊ	開口高舌・後方舌・円唇母音 high open back rounded vowel	[ウ]と[オ]の中間音を短く発音する。	bookshelf would could took wood good pull look

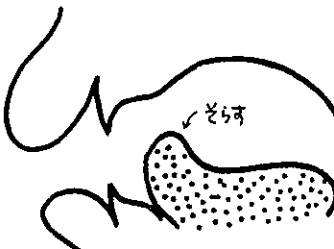
本日の発音のポイント

[r] & [l]

[l]の方が、舌の動きが断然早いということをまず認識しましょう。ために、la, la, la, la, la, la と ra, ra, ra, ra, ra, ra をできる限り早く発音してみましょう。

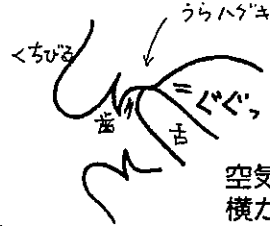
Pronunciation Tips r

悪名高い r です。図のように舌をどこにもつけず、舌先をそり返らせるだけです。r の音で「らりるれろ」と何度も練習しましょう。どうしてもむずかしい人はその前に小さな w をおいて wra/wri/wru... と練習しましょう。舌がつかなくなります。その後、唇を丸めずに発音できれば完成です。少々ヘタでも気にしないでくださいね。友達のインド人もそれはそれはものすごい r ですが、十分通用しています。大事なことはどんどん話すこと。じきにうまくなります。



Pronunciation Tips l

l の音は、舌を裏の歯茎にぐっと押し当ててください。そして、そのまま舌の両側から息を出します。これで終わりです。
何度も「ら・り・る・れ・ろ」と書いてみてくださいね、すぐに身につきます。



river	raw	rate	rent
liver	law	late	lent
red	rice	royal	wrist
led	lice	loyal	list
rock	race	right	correct
lock	lace	light	collect
pray	fruit	fry	grass
play	flute	fly	glass

【お薦めの参考書】 Tohoku University

遊佐重樹 as of January 25, 2021

《文法》

- ・『入江塾の英語』入江伸著（祥伝社 NON ブック）
- ・『チャート式シリーズ ラーナーズ高校英語』田中実監修（数研出版）
- ・『英文法のカラクリがわかる』佐久間治著（研究社）
- ・『エイザーのわかって使える英文法 上・下巻』ベティ・S・エイザー著（プレントイスホール出版）
⇒ 英語版あり

《単語力増強》

- ・『英単語ピーナツほどおいしいものはない』清水かつぞー著（南雲堂）
- ・“The Structure of English Words” Clarence Sloat 著（Kendall/Hunt Publishing）
- ・“Oxford Picture Dictionary” Norma Shapiro 編（Oxford University Press）

《発音・リスニング》

- ・『英語徹底 耳練！』外池滋生編著（実務教育出版）
- ・『英語リスニング・クリニック』篠田頭子、他著（研究社）
- ・『英語リスニングのお医者さん 集中治療編』西蔭浩子著（The Japan Times）
- ・『英語耳』松澤喜好著（アスキー）
- ・『英語発音、日本人でもここまでできます。』川合典子著（瀬谷出版）
- ・『やさしい英語の発音』原岡笙子著（語研）
- ・『国際音声記号ガイドブック』国際音声学会編（大修館書店）
- ・『世界最強のリスニング』小坂貴志（The Japan Times）

《イディオム》

- ・『英検辞典』高月晋著（丸善）
- ・『「言い回し」で学ぶ英語』高月晋著（同文館）
- ・『英語クリーシェ辞典』ベティ・カークパトリック著（研究社）

《言語学・語源学》

- ・『はじめて学ぶ言語学』大津由紀雄著（ミネルヴァ書房）
- ・『言語学・英語学小事典』安藤貞雄編著（北星堂書店）
- ・『メモリー英語語源辞典』中島節著（大修館書店）
- ・『英語の語源探訪』織田哲司著（大修館書店）
- ・『英単語の語源図鑑』清水建二・すずきひろし著（かんき出版）

《その他》

- ・『英文対照 朝日新聞 天声人語』(原書房)
- ・『英語で手帳をつけてみる』石原真弓著 (ベレ出版)
- ・『日本語はなぜ美しいのか』黒川伊保子著 (集英社新書)
- ・『クイズ 英語生活力検定』小山内大著 (大修館書店)
- ・『外国語を身につけるための日本語レッスン』三森ゆりか著 (白水社)
- ・『具体的・効率的 英語学習最強プログラム』土屋雅稔著 (ベレ出版)
- ・『訳せそうで訳せない日本語 きちんと伝わる英語表現』小松達也著 (The Japan Times)
- ・『英語小論文の書き方』加藤恭子著 (講談社現代新書)
- ・『英語文章ルールブック』William Strunk Jr.著 (荒竹出版)
- ・『日本人学習者のための米語正誤チェック辞典』木塚晴夫著 (Macmillan Languagehouse)
- ・『いまどきのニホン語 和英辞典』デイヴィッド・P・ダッチャー編著 (研究社)
- ・『さか上がりを英語で言えますか?』守誠著 (サンリオ)
- ・『同時通訳が頭の中で一瞬でやっている英訳術リプロセッシング』田村智子著 (三修社)
- ・『着いた日から使える海外暮らしの英語辞典』ウィン・グン著 (小学館)
- ・『通訳たちの幕末維新』木村直樹著 (吉川弘文館)
- ・『世界の文字を楽しむ小事典』町田和彦編 (大修館書店)
- ・『英語で泣ける ちょっといい話』ちょっといい話製作委員会編 (アルク)
- ・『20歳のときに知っておきたかったこと スタンフォード大学集中講義』ティナ・シーリグ著 (阪急コミュニケーションズ)
- ・『The Japan Times Special Report 3.11 英文版 東日本大震災特集』(The Japan Times)
- ・『帰国子女に見る世界に通用する英語力の作り方』川合典子著 (瀬谷出版)
- ・『Merriam-Webster's Advanced Learner's English Dictionary』(Merriam-Webster)
- ・『LONGMAN English-Japanese Dictionary』(桐原書店)
- ・『Roget's Thesaurus of English Words and Phrases』(Chatham River Press)

《アプリ》

- ・『NHK WORLD-JAPAN』
- ・『NHK ネットラジオ らじる★らじる』

東北こども福祉専門学院

~~Monday, June 10, 2019~~

子どもたちの言語獲得

(1) 言語獲得理論

- ① 子どもたちが言語を獲得できるのはなぜか？
- ② 行動主義アプローチ B. F. Skinner (スキナー)
- ③ 行動主義アプローチへの批判：Noam Chomsky (チョムスキー)
「普遍文法」(Universal Grammar)

(2) 言語的音声の獲得

- ① 初語 (first word)
 - ・ 生後 10～14 ヶ月齢：
 - ・ 生後 1.5～2 ヶ月齢：
 - ・ 出生後 3 ヶ月あまりの間は、音声を発することが物理的に不可能な発声器官を持っていることが分かってきている。 出生後 3 ヶ月で、下顎や、のどを包んでいる骨格が短期間に急速に成長し、器官の先端部が沈降する。
 - ・ 7 ヶ月齢～：「喃語」(babbling)
- ② 母親の語りかけ：マザリーズ (motherese) の役割
- ③ 乳児の聴覚感度

(3) 記号の体系として言語を獲得

例) 「私がリンゴを食べる」

「私」、「が」、「リンゴ」、「を」、「食べる」

(4) 語彙の爆発的増加 (word explosion)